

平成25年第2回日野町議会定例会（3日目）

平成25年3月18日 午前10時 開議

一般質問通告表

通告順	氏名	質問事項
1	中原 信男	<p>若者定住・子育て支援</p> <p>少子化の著しい現状 「きらりと光るまち」日野町まちづくりビジョン H24～H28 年度版にある、日野町のめざす姿として、若者定住、子育て支援の項目がある。両政策の推進について今までの取り組みと今後の計画について。</p> <p>子育て支援として子育て中の保護者に対し、経済負担の軽減、家庭・地域・行政が連携した支援機能の充実推進が図られているか。</p> <p>若者を通じた地域間交流の促進による男女の出会いの場を創出し、結婚につながる住民活動の推進はどうなっているのか。</p> <p>高齢者に対する支援事業について</p> <p>高齢化が進む中、お年寄りが心も体も健康で長生きできる社会づくりを推進するために。</p> <p>町内における老人クラブ活動に対する補助の拡充を図り、地域における支え愛活動及び新規加入促進活動を強化し、地域を豊かにする方向へ持っていくためには、平成18年4月1日施行の日野町単位老人クラブ活動事業費補助金交付要綱の改正が必要ではないか。</p>

2	小谷博徳	<h3>予算に見る若者定住について</h3> <p>人口の減少に歯止めがかからないまま時は経過している。しかし、住民は至って平穩に過ごしていると思っているところに大きな落とし穴がある。</p> <p>それは、建設業、建築業、飲食店、商店の廃業や縮小という形で表れている。良質な医療の提供も難しくなる。自治会活動も滞るだろう。そうなると町民の安心安全の担保に莫大なお金がかかることも予想できる。</p> <p>こういう状況にストップをかける妙薬はなかなか見つかからないが、人口を増やす努力を継続することで少しは好転が見えると思う。</p> <p>本町も、ようやく若者定住について語られる域に達した。しかし本腰を入れないと、町の沈没に繋がりがかねないという背景を否定することはできない。</p> <ol style="list-style-type: none">1. この町の過去から未来にかけての人口の動態をどのように分析しておられるか。2. 昨年も今年も施政方針で若者定住化対策を重要施策として取り上げておられます。若者定住化を進めるためのプロセスを示していただきたい。3. 空家登録の実態。問題点。今後の対策。4. 空家に入居する場合、改修に対する支援策は考えておられますか。5. 若者定住化を進める上での支援策をお聞きしたい。 仕事。 住居。 土地。
---	------	--

<p>3</p>	<p>松本利秋</p>	<p>安心・安全なまちづくりについて 景山町長の施政方針は、本町の現状を踏まえ、特に子育てと福祉に重点を置き、財源確保の厳しい中での予算編成。ご労苦に敬意を表したいと思います。</p> <p>今回「日野町地域防災計画(風水害対策編)」が改訂されますが、先ずは、災害発生を未然に防止することが一番であろうと思います。(根雨上町付近の板井原川は、土砂が堆積して河床が上がり、大雨が降ると危険な状態になっています。)</p> <p>次に、この計画策定後は、計画実施に向けたマニュアル等の整備を1年かけて進められるようですが、災害はいつ発生するかわかりません。関連した予算で、「わが町支え愛活動支援」があります。災害に強いまちづくりは、自治会(コミュニティ)の充実なくしてありえません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 板井原川の氾濫防止対策はどのようになっていますか。 2. 早急な防止対策工事が必要と思われます。その取り組みは。 3. 24年度実施された、わが町支え愛活動支援事業(町社会福祉協議会)の成果と課題は。 4. わが町支え愛活動支援事業の予算は、1地区(上限10万円)で、25万円計上です。もっと予算を付け、計画と備えを作っては。 5. わが町支え愛活動支援には、見守り体制構築もありますが、自治会等には取り組みへの進め方や不安があると思います。 先ずは、研修会やボランティア(指導者)の育成が必要では。 6. 高齢化に対応した、自治会等の活性化対策(日野町地域活動支援交付金)について。 <p>若者に魅力あるまちづくりについて 本予算は、若者を呼び込む新施策がありますが、以前町が実施された若者へのアンケートでは、インターネットのできる環境を整備してほしいとの声が多くありました。本町は無線によるインターネットを推進していますが、現在、スマートフォンやタブレットが普及し始めました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本町のインターネットの普及状況は。 2. 若者に魅力あるまちづくりの一つとして、スマートフォンやタブレットがたやすく手に入る施策(補助)を考えると。 <p>職員研修について 既定の研修費は編成されていますが、職員研修が必要です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 町外に出て、研修すること(予算)が必要では。
----------	-------------	--

4	中原 明	<p>施政方針と当初予算について</p> <p>今年度は2期目の集大成として施政方針、予算編成をなされ魅力あるまちづくり推進へと抱負を述べられましたが、国においては経済の閉塞感漂う中で政権も変わり金融緩和、デフレ脱却、緊急経済対策等の発表があり、経済は活動し始め、補正予算13兆円を超え、平成25年度予算は9兆2兆6115億と大型積極予算が編成されましたが、これを地方に取り入れ、将来を見据えて地域が活性化するよう努めなくてはなりません。お考えをお伺いします。</p> <p>① 24年度は、きらりと光る町とは他の町村にない独特の町づくり。 25年度はきらりと光るに、更に磨きをかけ魅力ある町づくりとは具体的に何ですか。</p> <p>② 地方公務員の給与削減を前提とした地方交付税総額の大幅減額は本町には、影響額はどれくらいですか。</p> <p>③ 普通建設事業費が前年度対比で8,953万6,000円減で30.47%減となっているが国の緊急経済対策、緊急雇用創出事業の活用はできなかったのでしょうか。</p> <p>④ 新規事業として子育て支援事業として支援金120万円、新入学児童ナップランド9万3,000円と予算計上してあり評価しますが、保育所保育料の引き下げを実施すれば若者定住、子育て支援の相乗効果があり、思い切って実施されませんか。</p> <p>⑤ 経常経費をさらに見直しを進めると申されますが、近隣町村と対比してみましても、本町は良好と思われませんが、何をどう見直しをされますか。</p> <p>⑥ 地籍調査事業費1,498万4,000円と344万6,000円減となっていますが、国土調査事業10ヶ年計画を定め計画的かつ効果的に推進すると言われましたが、10年計画の実施目標はどの様なものですか。</p>
---	------	---

5	安達 幸博	<p>若者定住並びに子育て支援施策について</p> <p>病院職員用住宅建設に伴い土地の提供、ワンルーム住宅の建設、民間の職員住宅建設支援など、定住政策が推進されています。</p> <p>「きらりと光る」に、さらに磨きをかけ、魅力あるまちづくりを進め、若者との交流事業を展開する中で、一人でも多くの若者が住み、また子どもの誕生を祝い、子育てのしやすい環境づくりに努めたいとある施政方針並びに平成25年度予算案と日野町まちづくりビジョンを対比しながら、若者が住みやすい魅力あるまちづくり、また安心して子育てする体制や支援施策や日野町ビジョンのあり方についてお尋ねします。</p> <p>① 予算化した事業は、まちづくりビジョンに即して実効性を高めなければなりません。 各事業とビジョンとの関係、及び内容、取り組み方について尋ねます。</p> <p>② 予算編制に取り組まれた結果、このビジョンのあり方の検証が必要ではありませんか。</p> <p>③ 若者定住施策で、住宅建設の土地提供、貸付は、公平制が担保されていますか。</p>
---	-------	---

6	梅林智子	<p>1、子育て支援政策について 「少子化の抑制及び子育て世代の定住促進を図るため町内の1才から3才までの誕生日に保護者に対し、3万円を贈る。」という新しい施策について問う。 ① 何に使って欲しいと考えるのか。 ② 受け渡し方法はどのようなのか。 ③ このお金が町内での消費に回る工夫はあるのか。</p> <p>農業や林業また第6次産業も見据えて、都市圏からの移住者を受け入れる施策について、保育所に預ける年齢の子どもを持つ親、またこれから子どもを持ちたいという親の立場で問う。</p> <p>① 子育て世代の定住促進を図るなら、Iターン・Uターンの方の為にも、シングルマザーでも安心して子どもが産めるように、保育受け入れを生後57日目からとすべきではないか。 ② 生活保護家庭に対しても、保育料を課しているのは、日野町の大きな特色であろうと思われるが、町の考えを問う。</p> <p>2、伝染病予防事業について 予防接種は各種行われているが、中には副作用・副反応の報告がある。</p> <p>子宮頸がんワクチンは、2011年に関東等で接種を受けた子ども達に重い副反応が起り、死亡例も報告されている。 情報を公開した上で接種希望を受け付けるべきではないか。</p> <p>3、原発事故対策について 県の原子力防災計画が公表されたが、被害に対し全く危機感が感じられなかった。島根3号機を稼働させようとする動きがある。</p> <p>国も県も過疎地の住人のことは、真剣に考えていない。計画的に線量計を揃えるように要求するなど、県に日野町としての要求をするべきではないだろうか。 見解を問う。</p>
---	------	---

7	松原 直人	<p>情報公開について</p> <p>町の施策等の情報提供は町広報ですが、ホームページは町民・若者及び町外に向けた大切な情報発信です。他の町村と比べて各課の対応が大変見劣りします。</p> <p>予算は大変良い施策が組まれていると思います、情報の発信が大事だと考えます。</p> <p>また現在予算の情報公開として、町広報、議会だよりで周知していますが、更により懇切丁寧な当初予算概要説明書（事業内容の解説されたもの）を作成し、町民の皆様に配布するなど知っていただくことが大切です。</p> <p>公募型プロポーザルでの選定は、決定過程の情報提供が必要だと思います。</p> <ol style="list-style-type: none">1) 各課のホームページの充実。2) 当初予算概要説明書の作成。3) 公募型プロポーザル決定過程の情報提供は。 <p>建設業について</p> <p>除雪作業や風水害・土石流等の災害時には、建設業者の協力を必要とするが、業者が少なくなり対策が必要と思います。</p> <p>対策は。</p> <p>国民年金について</p> <p>年金業務は、資格状況の届出、年金保険料の減免申請受付、年金相談などの窓口業務等、委託されている。</p> <p>「町民皆年金」を目指すべきではないか。</p> <ol style="list-style-type: none">1) 「孤立無業者」も含めて実体把握は。2) 対策を考える時期が来たのでは。
---	-------	--

8	佐々木 求	<p>TPP 問題について 全国の市町村長が声を挙げていくと思うが、中山間地にとっては死活問題でもあり認められないという姿勢を示さなければならない。 交渉自体に不参加を求めるべきと考えるがどうか。</p> <p>地域防災計画の策定について 施政方針で震災対策編、原子力災害対策編を作成する旨明言されたが。</p> <p>① いつの時期に作成となるのか。 ② 震災対策の基準をどの程度においているのか。 ③ 原子力災害対策は、どういう基準で考えておられるのか。 ④ 特に、原子力災害等は本来国や県の責任で行うべきものではないか。</p>
---	-------	---